

**累計受験者数が、1,200万人を突破**  
**国際基礎学力検定「TOFAS」第14回、2024年12月16日(月)より開始**  
～ これまで世界50カ国以上で実施 ～

株式会社スプリックス（本部：東京都渋谷区／代表取締役社長：常石博之）は、国際基礎学力検定「TOFAS（Test of Fundamental Academic Skills）」の第14回検定を、2024年12月16日(月)より、実施いたします。

TOFASの開始から3年半が経ち、本検定の受験者数も累計で1200万人を超えました。これは、計算を中心とした基礎学力の重要性が、世界で認識されていることが背景にある、と捉えています。TOFASをグローバルで基礎学力をはかる尺度とさせていくべく、引き続きTOFASを多くの方々に届けていきます。

「TOFAS」公式Webサイト：<https://tof.as.education/jp>



## 1. TOFASとは

国際基準で基礎学力を「評価」することができるTOFASの主な特徴は以下の通りです。

### （1）基礎に特化した学力の「評価」ができる

全ての学力の土台となる基礎学力は、教育を受ける子どもたちの環境が大きく変わろうとしている今、その重要性が再認識されています。TOFASは、基礎に特化し学力を正しく「評価」します。

### （2）世界規模で基礎学力の「比較」ができる

世界11カ国の保護者のうち75%\*は「グローバルに学力を測定できる仕組みがあれば利用したい」と回答しています。グローバルで実施するTOFASは世界規模での基礎学力の「比較」が可能です。

\*スプリックス「世界11カ国において子ども・保護者を対象に実施した学習に関する「意識調査」」

### （3）一人ひとりの基礎学力定着に必要な「のびしろ」が分かる

TOFASは、正答率や合否結果に加え、受験データを分析し学力向上に必要な「のびしろ」をフィードバックします。分析結果を一人ひとり個別に可視化することで、基礎学力の確実な定着につなげていきます。

## 2. TOFAS 第14回検定の概要

### （1）受験日・時間

2024年12月16日(月)～2024年12月22日(日)

## (2) 申込期間

～2024年12月12日(木)

## (3) 基本情報

対象科目：計算、英単語、漢字・語い

検定時間：各40分

合格ライン：正答率80%以上

出題形式：解答選択方式（一部、解答入力方式および解答書き込み方式）

必要な物：PCまたはタブレット、受験情報が示されたメール、計算用紙、筆記用具  
（漢字・語い、はタブレットおよびタブレットに対応したペンが必要）

受験結果：受験期間終了から2週間後以降にメールを配信。Web上で結果の閲覧が可能  
：合格者には合格証（サーティフィケート）をデータにて発行

受験料：各レベル20ドル

## (4) レベル別詳細

レベル	計算	漢字・語い	英単語
6	中3までの内容	中3までの内容	中3までの内容
5	中2までの内容	中2までの内容	中2までの内容
4	中1までの内容	中1までの内容	中1までの内容
3	小6までの内容	小6までの内容	小6までの内容
2	小4までの内容	小4までの内容	小5までの内容
1	小2までの内容	小2までの内容	アルファベット

## (5) 申込方法

「TOFAS」公式 Web サイト (<https://tof.as.education/jp>) よりお申込みいただけます。申込みページにてメールアドレスを入力後、フローに従い必要情報を登録、科目やレベルなどを選択、クレジットカードにて決済すると手続きが完了いたします。

### － 本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先・取材申込先 －

株式会社スプリックス

〒150-6222 東京都渋谷区桜丘町1-1 渋谷サクラステージSHIBUYAタワー22F

TEL : 03-6416-5190 Mail : info@sprix.jp